

2024年3月期 第2四半期決算説明資料

2023年11月1日

株式会社セゾン情報システムズ
(東証スタンダード市場：9640)

1. 2024年3月期第2四半期 決算ハイライト

2. 当期戦略と取組状況

3. 2024年3月期 通期業績見込み

Appendix

2024年3月期第2四半期 決算ハイライト

決算概要

連結（単位：百万円）	2024年3月期 第2四半期累計		前年同期比較	
	実績	当初予想 2023/5/11	実績	増減率
売上高	11,998	11,500	11,728	+ 2.3%
営業利益	98	750	1,130	▲91.3%
経常利益	121	750	1,142	▲89.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は損失	▲14	500	654	—

概況

- 売上高は、HULFT事業、データプラットフォーム事業及び流通ITサービス事業が拡大したこと等により増収
- 営業利益及び経常利益は、HULFT事業が順調に増益となった一方で、流通ITサービス事業において、受注損失引当金繰入額1,272百万円を売上原価に計上したこと等により減益
- 営業利益及び経常利益の減益に加えて、第1四半期連結会計期間におけるデータプラットフォーム事業の減損損失等により、親会社株主に帰属する四半期純損益は損失

セグメント別売上高・営業利益

(2024年3月期 第2四半期累計)

連結（単位：百万円）	売上高		営業利益	
	実績	前年 同期比	実績	前年 同期比
HULFT事業	4,914	+6.6%	2,093	+12.8%
データプラットフォーム事業	1,325	+25.0%	▲1,032	— ※1
流通ITサービス事業	1,463	+11.2%	▲1,297	— ※2
フィナンシャルITサービス事業	4,295	▲9.9%	335	▲38.0%
その他調整額※3	—	— ※4	—	— ※5
合計	11,998	+2.3%	98	▲91.3%

※1.前年同期は▲373百万円

※2.前年同期は▲65百万円

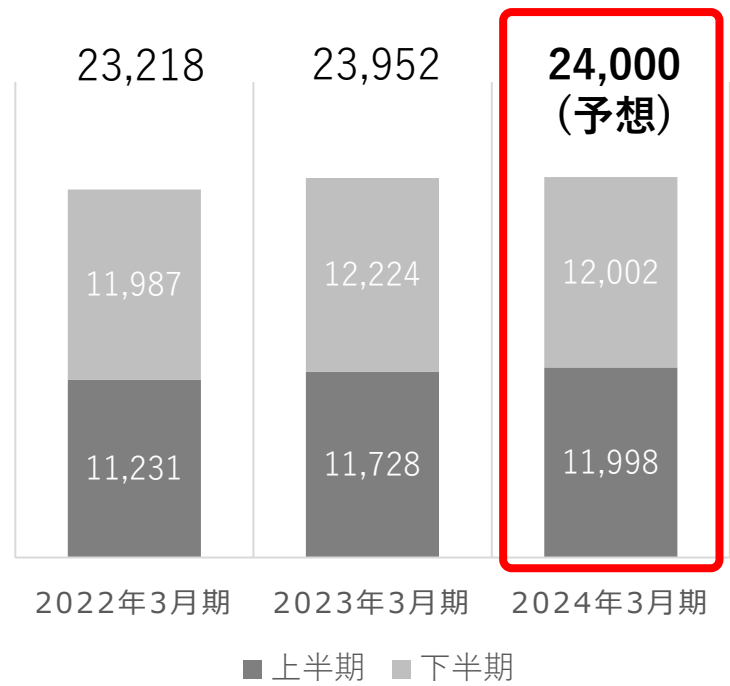
※3.セグメント間取引やセグメントに配分していない全社費用等

※4.前年同期は▲21百万円

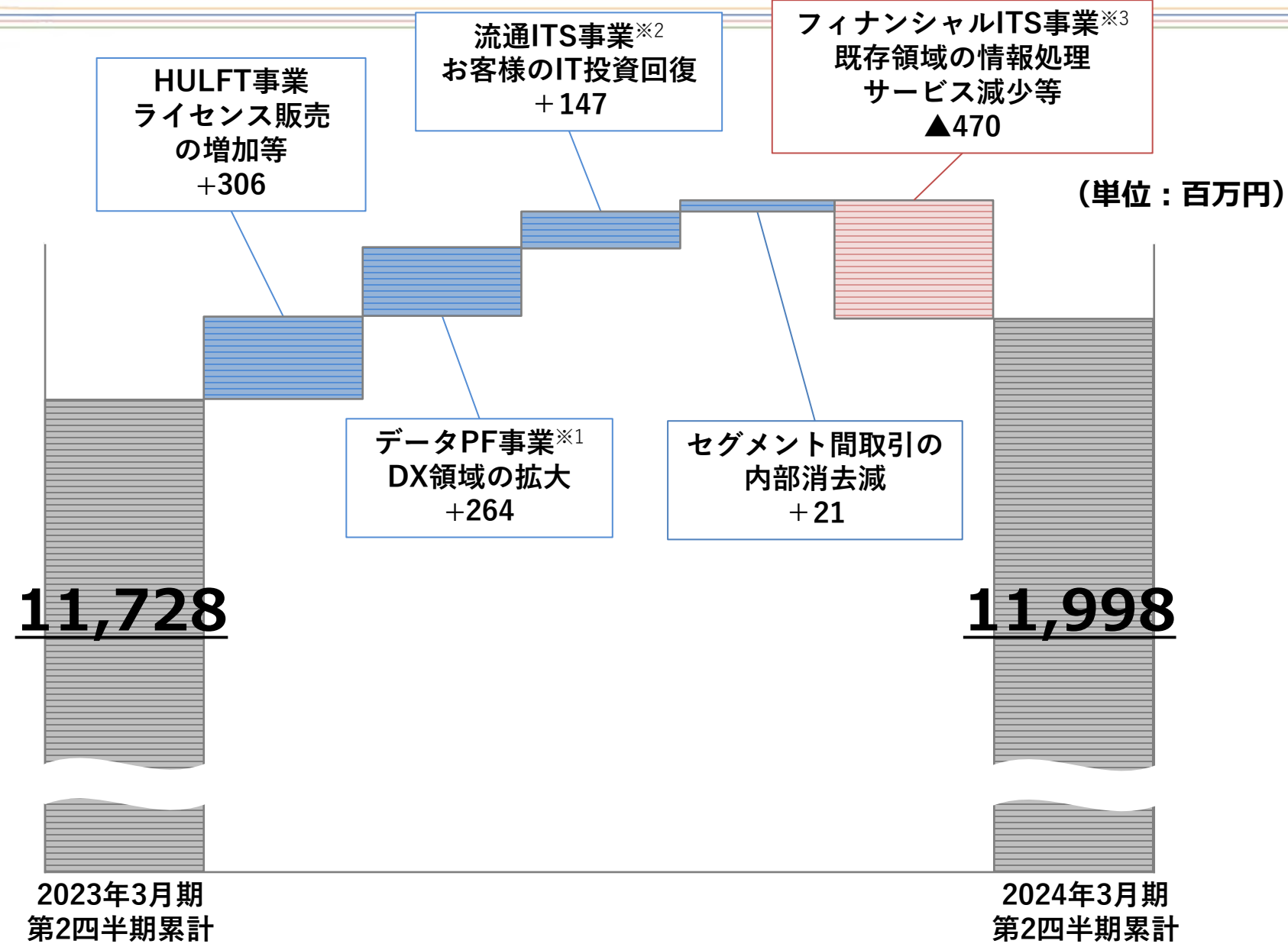
※5.前年同期は▲825百万円

連結売上高

連結売上高推移

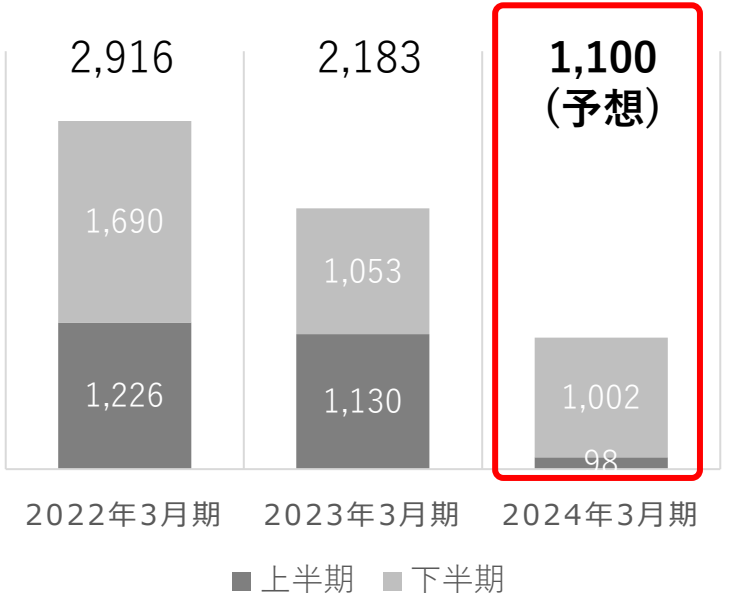


※1.データプラットフォーム事業
 ※2.流通ITサービス事業
 ※3.フィナンシャルITサービス事業



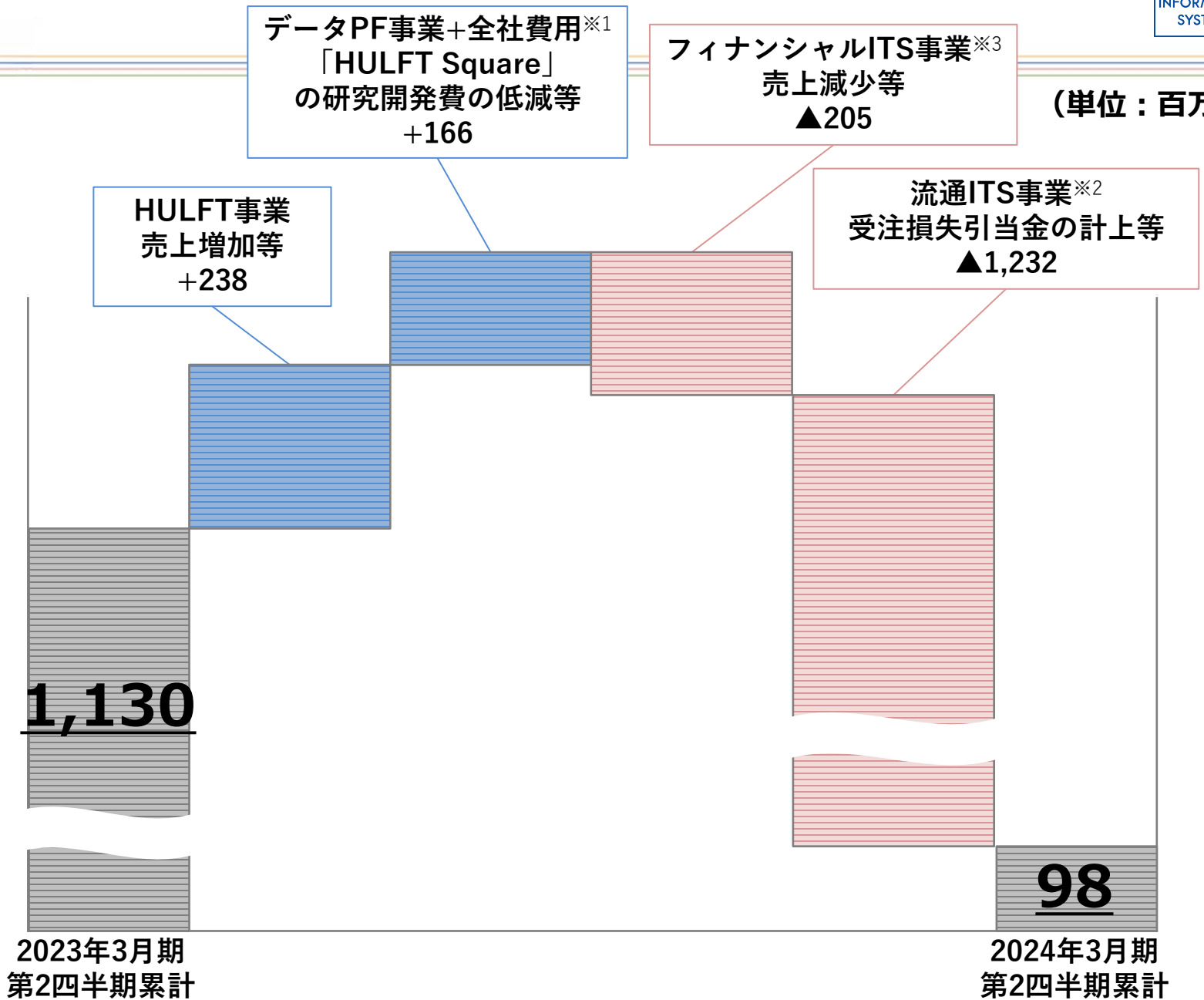
連結営業利益

連結営業利益推移



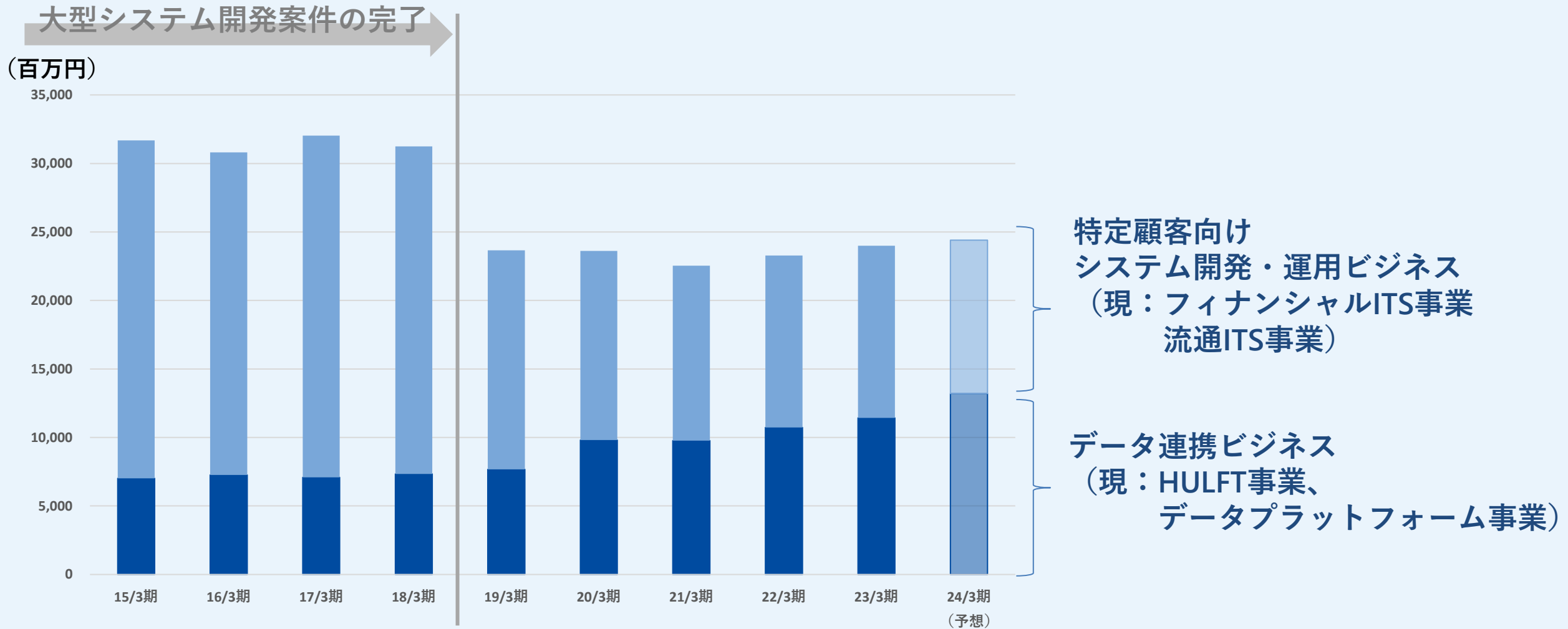
※1.データプラットフォーム事業及びセグメントに配分していない全社費用等
 ※2.流通ITサービス事業
 ※3.フィナンシャルITサービス事業

(単位：百万円)



過去10年の売上高推移

➤ データ連携ビジネスが順調に拡大し、事業構造のシフトが進む



連結貸借対照表

連結（単位：百万円）		2024年3月期 第2四半期	2023年3月期との比較		
			実績	増減額	増減率
	流動資産	18,956	17,439	+ 1,517	+ 8.7%
	固定資産	3,831	3,860	▲28	▲0.8%
	資産合計	22,787	21,299	+ 1,488	+ 7.0%
	流動負債	8,314	6,219	+ 2,095	+ 33.7%
	固定負債	336	336	▲0	▲0.3%
	負債合計	8,650	6,556	+ 2,094	+ 31.9%
	純資産合計	14,136	14,742	▲606	▲4.1%
	負債・純資産合計	22,787	21,299	+ 1,488	+ 7.0%
	自己資本比率	62.0%	69.2%	▲7.2P	

主な 増減要因

- ・ 流動資産は、現金及び預金の増加等により増加
- ・ 固定資産は、減損損失の計上及び償却等により減少
- ・ 流動負債は、受注損失引当金の計上及び前受金の増加等により増加
- ・ 純資産は、配当財源の割当て及び四半期純損失の計上等により減少

重視する経営指標

経営指標・目標値

2024年3月期

ROE20%
(自己資本利益率)



4.0%
通期予想値※

TSR
(株主総利回り)

※2019年3月期末を基準(100%)として評価
※目標値は同業他社平均値



164.3%
(2023年9月末時点)

DOE10%
(自己資本配当率)



10.2%
通期予想値※

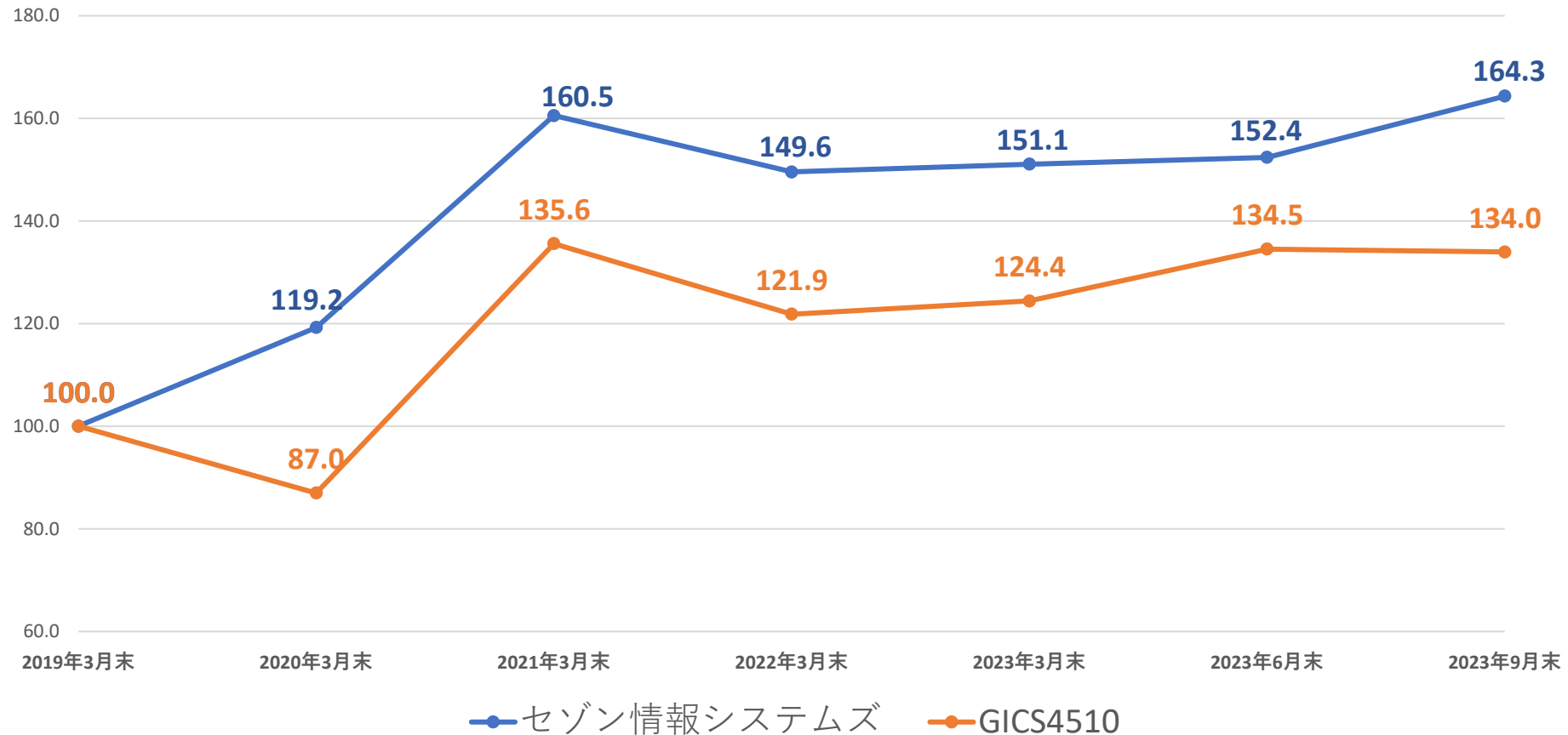
自己資本比率50-75%



62.0%
(2023年9月末時点)

TSR(Total Shareholders Return)ベンチマーク

TSR比較グラフ（単位：％）



- ・ 評価期間：2019年3月期末を基準（100％）として評価
- ・ 比較対象：GICS（世界産業分類基準）産業グループ「4510：ソフトウェア・サービス」約300社

当期戦略と取組状況

社名変更

2024年4月1日

セゾンテクノロジー



企業価値向上のストーリー

Mission

世界中のデータをつなぎ、
誰もがデータを活用できる社会を作る。
Connect the world's data
and make it useful for everyone.

Our Values

Customer Centric 現場に立ちお客様のためを考え抜く。
Proactive 自ら考え自ら行動する。
Respect 互いを尊重し会話をする。

サステナビリティ方針

私たちは、ミッション「世界中のデータをつなぎ、
誰もがデータを活用できる社会を作る。」のもと、
地球規模の視点で未来を共創し、
持続可能な社会の発展に取り組めます。

マテリアリティ（重要課題）

多様な人材による
価値創造の促進

安全安心なデータ連携
により社会の発展へ貢献

ガバナンスの
透明性・実効性強化

地球環境・資源の
保全と災害対策強化

戦略

事業シフト

技術シフト

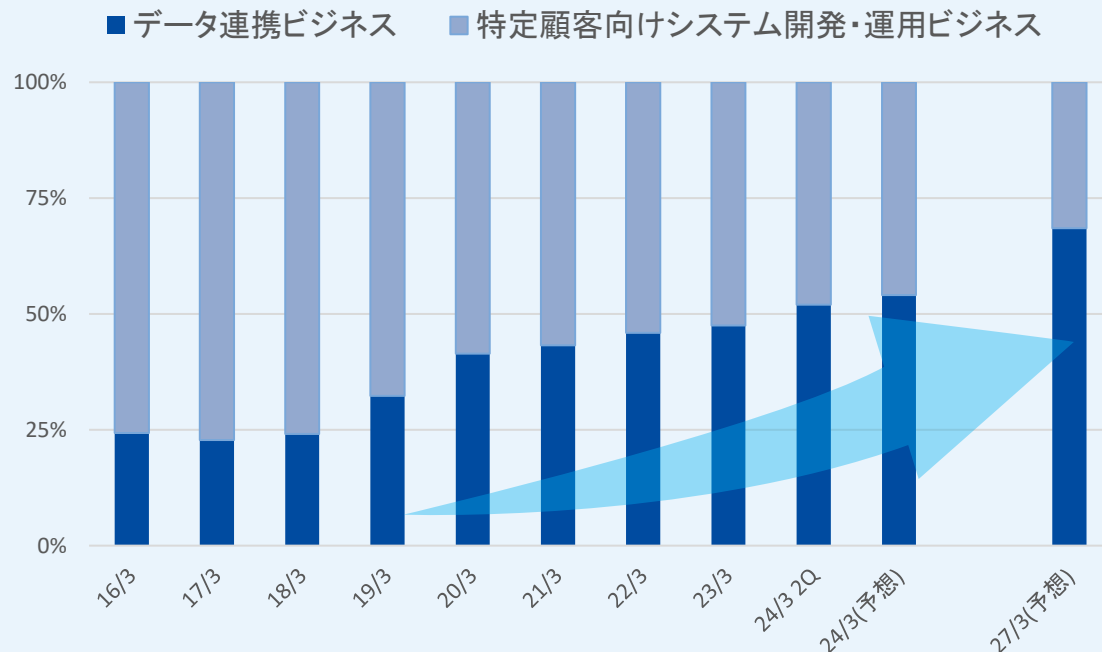
組織シフト

人材シフト

➤ 全社を挙げたデータ連携ビジネスの拡大

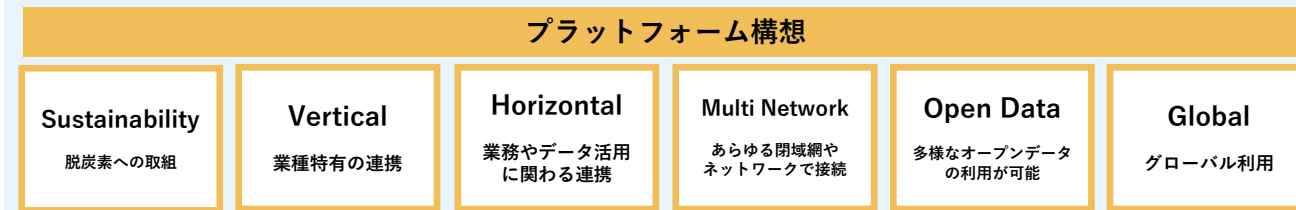
- ✓ 足元（24/2Q）のデータ連携ビジネス売上比率は52%まで成長

売上構成比の変化



データ連携ビジネス：HULFT事業、データプラットフォーム事業
特定顧客向けシステム開発・運用ビジネス：流通ITS事業、フィナンシャルITS事業

- ✓ HULFT Squareプラットフォーム構想のもと、様々なSaaS・Sler等と連携強化



- ↓
- ✓ 上半期でプレスリリース7件
(順番は発表順)

サイオテクノロジー株式会社様
nCino株式会社様
株式会社トレードワルツ様
株式会社日立システムズ様
株式会社エム・データ様
株式会社DATAFLUCT様
株式会社アット東京様

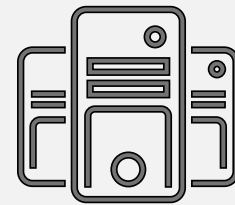
事業シフト（「HULFT Square」ロードマップ）



グローバル



ガバナンス



大規模開発



接続先拡大

上期（4月～9月）

下期（10月～2024年3月）

グローバル

GDPR/CCPA/SOC2対応

- ・SOC2報告書（Type1）発行

ガバナンス

ログ

- ・ログのダウンロード
- ・監査ログ機能

監視・検知

- ・エラー検知・通知

大規模開発

- ・ライセンス機能制限

- ・スクリプトインポート

接続先拡大

法務

- ・電子帳簿保存法
- ・インボイス

北米/欧州利用

- ・世界基準の規制対応
- ・言語/時刻対応
- ・欧米リージョン対応

アクセス管理

- ・SSO対応

- ・バージョン管理
- ・データフォルダ対応
- ・リソース利用状況確認

人事

マーケティング
ビジネスサポート

AWS re:Invent
2023出展
（ラスベガス）

➤ 様々なシーンで当社製品サービスの活用が進む

✓ お客様導入事例

日清食品ホールディングス株式会社 様

日清食品の「これから」を伴走して創る、
実績と未来を感じさせるデータ連携・分析基盤「HULFT Square」



長野県 DX推進課 様

Webサイト自動巡回（クローリング）によって
市町村の負担を軽減しながらデータ収集を実現する、
77市町村が活用できるデータ連携基盤



PRESS RELEASE

報道関係各位

2023年6月21日

スクウェア・エニックスの欧州拠点、ソフトウェア統合管理
とグローバルERP 統一プラットフォーム移行のため、
HULFT Integrate^{※1} を選定

株式会社セゾン情報システムズ（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：黒山 誠）以下
セゾン情報システムズは、ゲーム業界の大手企業である Square Enix LTD.（株式会社スクウェア・エ
ニックスの欧州拠点）以下 Square Enix LTD. が、米国グループ会社 HULFT, Inc. の提供する「HULFT
Integrate」を財務・販売データの効率的な管理・統合のために採用したことを発表しました。

Square Enix LTD. は、日本、アメリカ、ヨーロッパの各事業部門が利用するレガシープロセスおよびシ
ステムを、グローバルERP 統一プラットフォームへアップグレードするため、「HULFT Integrate」を導入
しました。

同社のビジネスアプリケーション ディレクター、Vasi Vasikaran（ヴァシ・ヴァシカラン）氏は、「2021
年末からデータの流れやセキュリティ、ユーザーが必要とするデータをどのように扱うかについて検討
を始めた。」と語り、数多くの候補の中から PoC を実施、「HULFT Integrate」が最も効果的である
と考えたと述べています。

Square Enix LTD. の IT チームは、株式会社スクウェア・エニックス（日本）で2016年より導入され
ている DataSpider Servista^{※2}（米国では HULFT Integrate に相当）と HULFT Integrate を HULFT アダ
プターを使って連携させることで、データマップを容易に可視化できるようになりました。さらに、同社
はオンライン外国為替ツールおよびサービスを提供する XE.com から為替レートを取得する従来の方法
を、HULFT Integrate に置き換えることで、新しいデータフローを確立しました。HULFT の導入によっ
て、10 年間のレガシー開発やプロセスフローの文書化が大幅に簡素化され、効率的で統合されたデータ
連携・ワークフローが実現されました。

今回の導入事例は、セゾン情報システムズのソリューションが、さらなる市場拡大に向けてグローバル
企業のシステム改善ニーズに対応できることを示す重要な成果であり、今後ともお客様の期待に応える IT
ソリューションを提供してまいります。

✓ HULFT・DataSpider ユーザーコミュニティ活動 （DMS Cube）

会員数：1,541名
（前期末差+170）

上半期MEET UP
5回開催

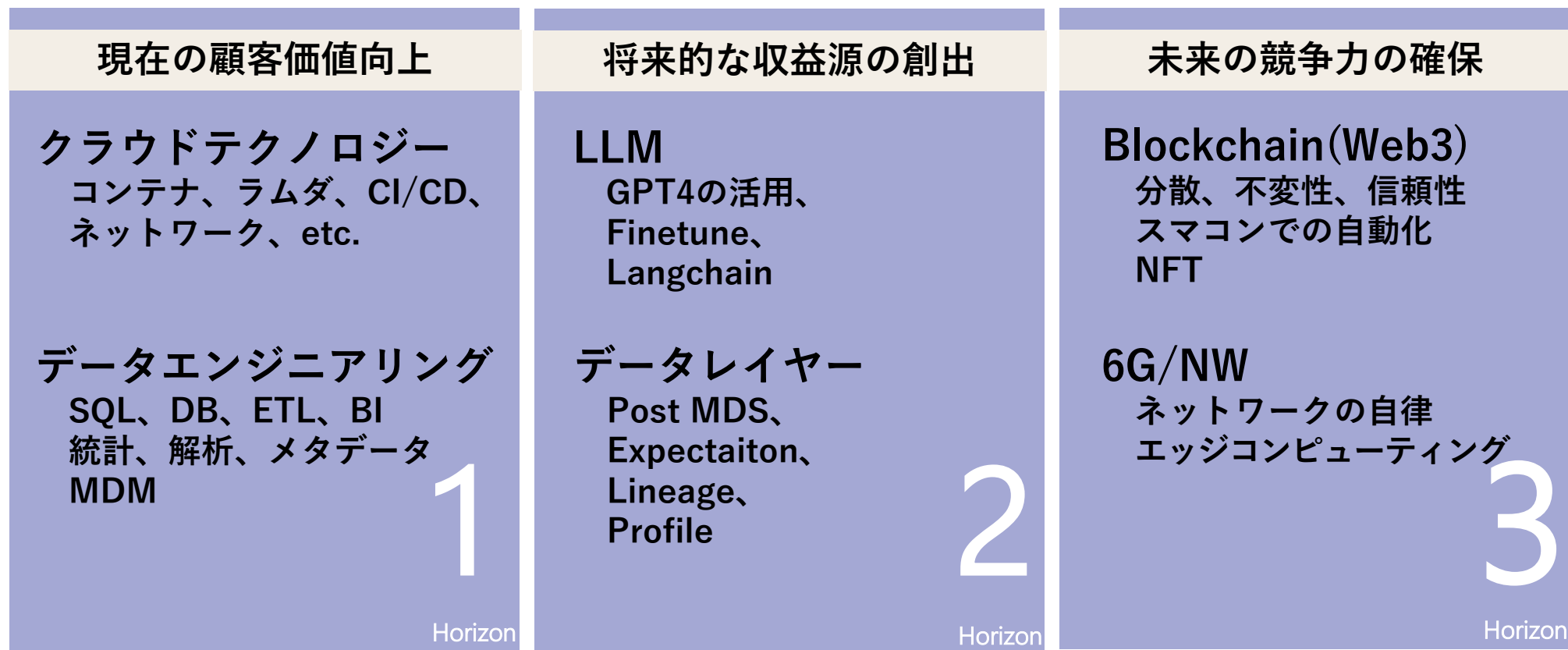
✓ ファイル転送 ツール分野に おいて「HULFT」 20年連続国内市場 シェア1位を獲得



HULFT²

出典：株式会社富士キメラ総研「2004-2010/パッ
ケージソリューション・マーケティング便覧」
「ソフトウェアビジネス新市場 2011-2023年版」
＜ファイル転送ツール パッケージ・金額ベース＞
2003年度実績～2022年度実績

- スリーホライズン※を明確にし、データ連携ビジネスの中核となるクラウドエンジニアリング、データエンジニアリング領域のアップスキリングを図る



※ スリーホライズン：企業の持続的かつ破壊的なイノベーションを目的とした3つのプロセスのこと。
マッキンゼー・アンド・カンパニーが提唱したフレームワーク。

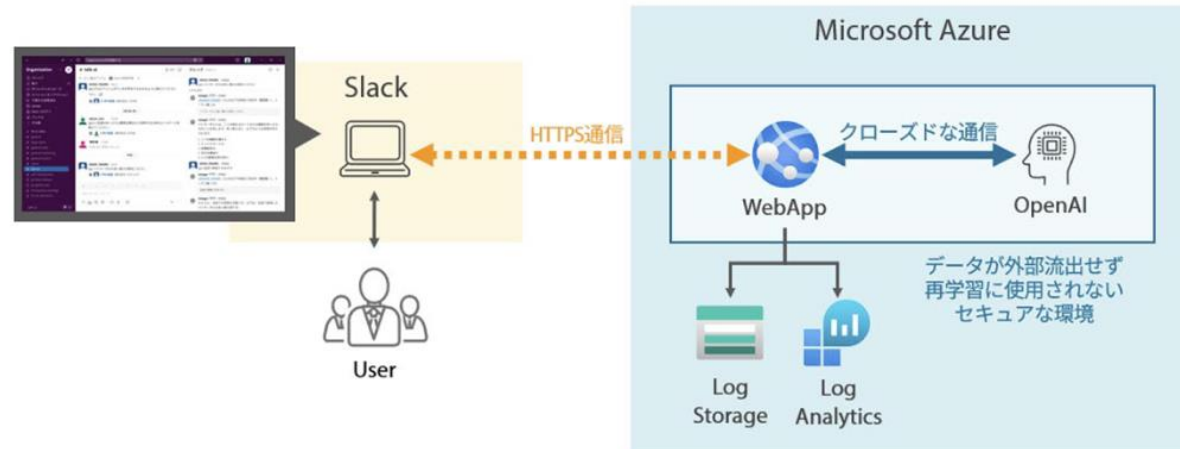
- 大規模言語モデル（Large Language Models、LLM）研究会発足。自社業務やお客様向け製品サービスへの活用を目指す。



ここから生まれたサービス

- ✓ 生成AI「GPT」（Azure OpenAI Service）を
メッセージングアプリ「Slack」経由で利用する
『Enterprise向け生成AI導入支援サービス』提供開始

サービス概略図



- ✓ 当社エンジニア2名が
AWS Japan主催の
表彰プログラムに選出

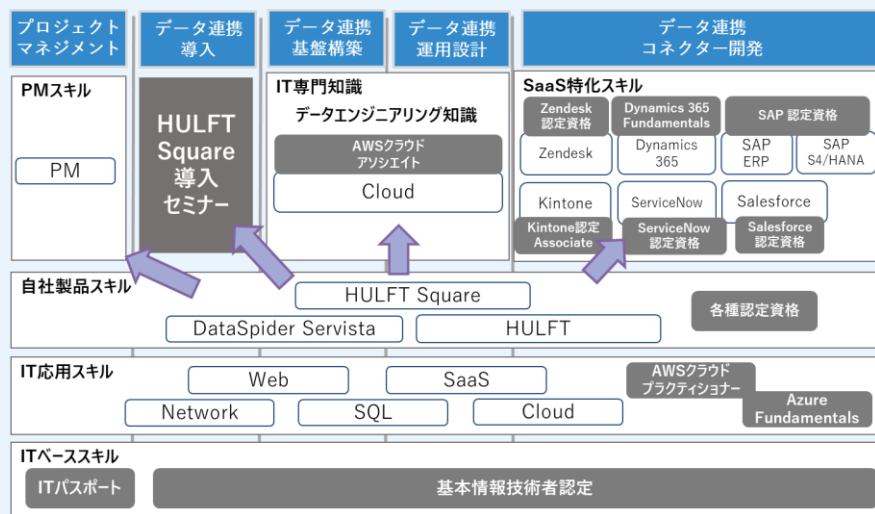
✓ データサイエンティスト 育成支援の経過公表

- DEMLセンター開設後、在籍学生数は約3年間で延べ44名
- DataSpider研修は、同センター以外の学生も含め50名が受講
- この中から27名がデータサイエンティストとして様々な企業・団体に活躍中

➤ 人的資本投資は重要課題

- ✓ エンジニア数 429名（前期末差+26名）
- ✓ 上半期で70名の採用・内定に至る
 - ・ キャリア採用 47名
 - ・ 新卒内定 23名

▼期首に定めたコース別の人材育成プランの下、エンジニアのスキル強化に取り組んでいる



受講進捗率
67.8%

▼Freshers Lab（23年卒新入社員研修）の様子



- 各チームのテーマ
- ・ プロジェクト管理支援サービス
 - ・ 農業データ活用プラットフォーム
 - ・ サステナビリティ経営支援プラットフォーム
 - ・ 管理会計データ統合プラットフォーム

▼24年卒内定式の様子



HULFT Technology Days 2023 開催のご案内

DXやデータ活用を総合的に学ぶ3日間

～DXのバラバラを、スルスルに。データ活用へはデータ連携から。～

幅広いゲスト講演者によるセッション

お申込みサイト

<https://www.hulft.com/hulftdays/2023>



詳細情報は
こちらから！

開催日時

- ・ 11月7日(火) Special Day 会場開催
- ・ 11月21日(火) Business Day オンライン
- ・ 11月22日(水) Technical Day オンライン

対象者等

- ・ DXを推進される方
- ・ データを活用しビジネスを推進される方
- ・ HULFTビジネスの今後を期待してくださる方

人数

- ・ 申込 5,000名 (会場参加 500名)

参加方法

- ・ 無料登録制

Special Guest

特別ゲスト



酒井 真弓
ノンフィクションライター



鈴木 大地
初代スポーツ庁長官



夫馬 賢治
株式会社ニューラル
CEO
徳州大学グリーン社会協創
機構
特任教授



Ayasa
ロックバイオリニスト



西崎 靖子
株式会社セブン銀行
コーポレート・トランスフォー
メーション部
AI・データ推進グループ
データマネジメントオフィス
副室長



平井 卓也
初代デジタル大臣
衆議院議員



柳瀬 隆志
嘉徳無線ホールディングス
株式会社
株式会社グッデイ
株式会社カネエンタープライ
ズ
代表取締役社長



川口 耕介
Launchable, Inc.
共同社長
Jenkinsプロジェクト
創始者

2024年3月期 通期業績見込み

2024年3月期 通期業績予想（連結）

連結（単位：百万円）	今回修正 2023/10/31	当初予想 2023/5/11	2023年3月期との比較		
			実績	増減額	増減率
売上高	24,000	24,000	23,952	+ 47	+ 0.2%
営業利益	1,100	1,900	2,183	▲1,083	▲49.6%
経常利益	1,100	1,900	2,223	▲1,123	▲50.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	570	1,300	1,440	▲870	▲60.4%

備考

- ・売上高は、当期戦略で示しております事業シフトのとおり、既存事業の一部縮小はあるものの、データ連携ビジネスの拡大により、2023年3月期と同水準を予定しております。
- ・営業利益は、データ連携ビジネス拡大のドライバーとなる「HULFT Square」に関わる費用等により、対前年で減益を予想しております。なお、フィナンシャルITサービス事業における情報処理サービスが当初予想を下回る見込みになったことに加えて、流通ITサービス事業における受注損失引当金の計上等により、当初予想を下回る見込みであります。そのため、2023年10月31日付で通期の業績予想を修正しております。

配当方針

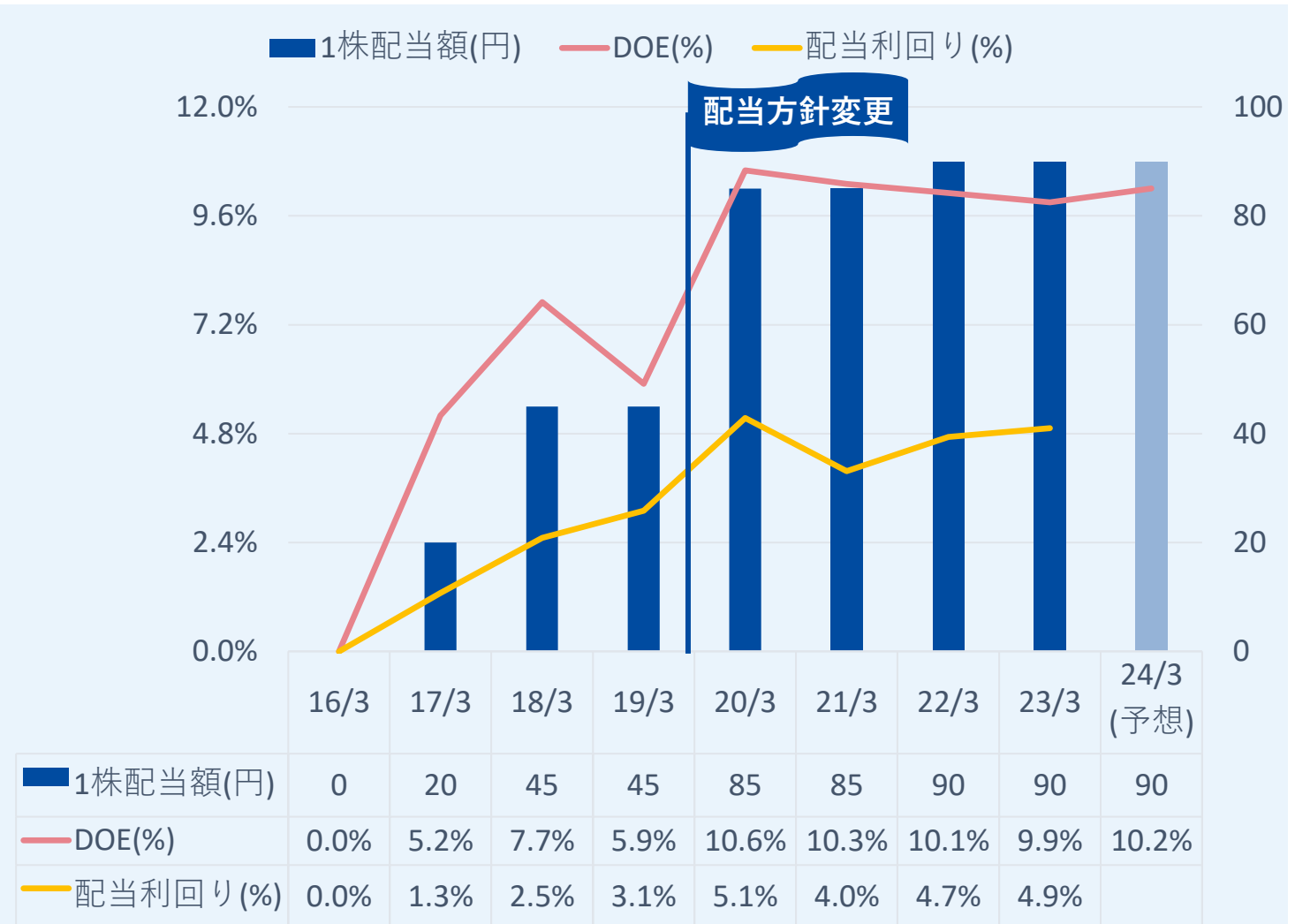
考え方

- 資本コストとTSR意識
- 長期的視野にたつ
バランスシートマネジメント
- 高ROE企業に相応しい株主還元

配当方針

- DOE（自己資本配当率）
10%を目安とする
- 自己資本比率50%～75%を
維持し、最適資本構成を目指す
- 通期見通しの約1/2を
中間配当額とする
(24/3期中間配当額：45円)

1株配当額／DOE／配当利回りの推移



※配当利回り(%) = 1株配当額 ÷ 1株購入価額(3月末) × 100

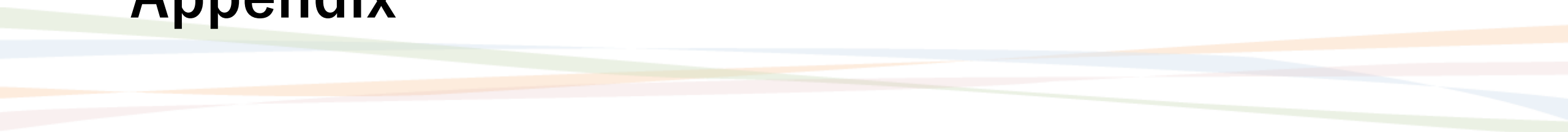
(参考) スタンダード市場の単純平均利回り：2.05%～2.30%（2022年4月～2023年3月）

2024年4月1日

セゾンテクノロジー



Appendix



A-1.2024年3月期第2四半期累計 連結受注実績

連結 (単位：百万円)	受注高			受注残高		
	2024年3月期 第2四半期累計	前期との比較		2024年3月期 第2四半期	前期との比較	
		前期実績	増減率		前期実績	増減率
HULFT事業	4,977	4,482	11.0%	4,342	4,002	8.5%
データプラットフォーム事業	1,161	1,053	10.2%	721	837	▲13.9%
流通ITサービス事業	728	1,257	▲42.1%	1,078	1,475	▲26.9%
フィナンシャル ITサービス事業	4,296	4,427	▲2.9%	4,745	5,258	▲9.7%
合計	11,165	11,221	▲0.5%	10,888	11,573	▲5.9%

A-2.2024年3月期第2四半期累計 主要顧客別連結売上高

連結 (単位：百万円)		2024年3月期 第2四半期累計		前年同期との比較			
		実績	構成比	前期実績	構成比	増減額	増減率
(株)クレディセゾン		3,555	29.3%	3,822	32.2%	▲266	▲7.0%
(株)日立システムズ		849	7.0%	746	6.3%	103	13.9%
(同)西友		830	6.9%	657	5.5%	173	26.3%
(株)アシスト		650	5.4%	514	4.3%	135	26.3%
(株)大塚商会		419	3.5%	391	3.3%	28	7.2%
富士通(株)※		364	3.0%	340	2.9%	24	7.2%
(株)そごう・西武		349	2.9%	322	2.7%	27	8.5%
主要顧客売上高計		7,019	57.9%	6,794	57.3%	224	3.3%

※富士通ミドルウェア(株)を含む

用語	詳細
DataSpider	異なるシステムの様々なデータやアプリケーションを、豊富なアダプタを使ってノンプログラミングで自由につなぐデータ連携ツール
HULFT	企業活動において発生する売上データや顧客情報、ログデータなど、ITシステムに蓄積されたデータの送受信を安全・安心に行うファイル転送ミドルウェア
HULFT DataCatalog	企業内で分散管理される様々なデータの概要（メタデータ）を自動収集してカタログ化するツール
HULFT Square	HULFT、DataSpider及びマネージドサービスを組み合わせ、安全・安心なデータ連携・活用を可能にする日本発のiPaaS（Integration Platform as a Service）
HULFT-WebConnect	HULFTをインターネット経由で利用できるサービス

<お問い合わせ先>

株式会社セゾン情報システムズ

経営戦略本部 経営推進部 経営企画課

E-mail ir9640@saison.co.jp

T E L 03-6370-2930

東京都港区赤坂1丁目8番1号

赤坂インターシティAIR 19F

<免責条項>

本資料は、決算の状況および今後の経営方針、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本説明会および資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、その実現・達成を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。加えて、当社は東京証券取引所の上場維持基準の充足に至っていないことから、上場維持基準への適合に向けた計画を提出している状況であり、本説明会および資料の内容は今後の上場維持を約束するものではありません。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。